公益社団法人　隊友会　https://www.taiyukai.or.jp/

新聞広告を募集します
広告掲載ご希望の法人、個人の方は隊友会事務局広報課までご連絡ください。
03-5362-4874
kouhou@taiyukai.or.jp

隊友

令和8年4月15日
第864号　毎月1回・15日発行
発行所　公益社団法人 隊友会本部
〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5番1号
電　話　03(5362)4871・FAX4876
購読料　1カ月120円（税込み送料別）、1カ年1,700円（税込み送料共）
kouhou@taiyukai.or.jp

隊友 web 版はホームページ右側の web 隊友紙から

防大卒業式
自衛官としての新たな一歩

高市首相 ― 国民の命と平和な暮らしを担う砦である
小泉防衛相 ― 防衛省・自衛隊の変革の主役に
久保学校長 ― 学生の上下関係を大きく変え定着させた

3月14日、防衛大学校（久保文明学校長）の卒業式が同校記念講堂で行われ、この日、本科70期3385名（うち女子46名、留学生19名、任官辞退者34名）、理工学研究科・総合安全保障研究科前期課程55名、同・後期課程12名の452名（うち留学生9ヶ国27名を含む）が卒業した。隊友会からは、岩﨑理事長の代理として山村常務理事が参列した。

久保学校長は式辞で、「69期学生に続いて、学生の上下関係を大きく変え、それを定着させた実績について高く評価します。これによって退校者が大きく減りました」と述べた。

なお、久保学校長は3月31日付で退任し、4月1日付で前統合幕僚長の吉田圭秀氏が第11代学校長に就任した。

（2面に関連記事）

栄誉礼を受ける高市内閣総理大臣（首相官邸 HP）

恒例の帽子投げ（防衛省 SNS）

令和8年度事業開始

会議を進行する岩﨑理事長

隊友会は、3月26日、定例理事会を開催し、「令和8年度事業計画」を決議した。

年度事業計画は「国民と自衛隊とのかけ橋」という隊友会の目的を達成するための、方針、実施要領及び主要着眼事項並びに主要な事業予定を示すものであり、作成に当たっては、各県隊友会に事業計画案を意見照会し、本部と各県隊友会が一体となり作成している。

8年度は、令和7年度事業計画の評価（上半期）と次年度への反映事項、および「会員の減少に歯止めをかけるための地道な活動を継続するとともに、増勢への転換の起点となる新たな活動を検討・試行すべき年度」かつ「創設70周年を踏まえ、中期的な会務基盤の健全化を図るための各種検討等が必要な年度」であるという令和8年度の隊友会を取り巻く環境等を踏まえ、事業計画を作成した。

これに伴い、①年度計画への中期的考え方の導入、②コミュニティ・スクールの事業化検討の開始、③野生鳥獣の被害対策への協力に係る事業の追加、④自衛隊のアウトソーシング事業についての防衛省への働きかけの追加等の事項が盛り込まれた。

定例理事会の状況

発煙筒
身の丈

「身の丈」というと、辞書的な定義には、「①からだの高さのこと、②人の社会の中に占める位置」とされている。定義の「人」の部分を「わが国」に、「社会」を「国際社会」に置き換えると、好景気の活力や防衛力強化などの勢いから、わが国の「身の丈」は年々伸びているように見える。しかし、外見だけでなく、一本の樹の土台である根の張り具合は十分か、栄養は足りているかなどを冷静に見て「身の丈」を伸ばすことが必要ではないか。

近年の、高齢化などによる人手不足や、災害時のインフラの弱さ、物価高騰や資源不足、さらに追い打ちをかけるかのように生起する原油などのエネルギー流通手段の先細りなど、「身の丈」を維持し、高めるのに十分な環境なのか、態勢なのかどうかを考えると、甚だ不安と感じるのは私だけではないだろう。今まで連綿と築いてきたわが国社会の体力や態勢は決して脆いものではないが、人的・物的資源の先細りなどで機能に綻びが生じたりすると、「身の丈」を伸ばすことはおろか、相応の実力発揮自体危ういと言わざるを得ない。

しかしながら、この不安のなかで、手をこまねいている暇はない。特に安全保障上の人的基盤強化と効率的に活用できる体制づくりにさらにチカラを入れることが急務である。また、同盟を基軸としつつも国際的な枠組みや二国間関係を活用し、資源を柔軟に流通でき多面的に確保できる体制を確保していくことが必要である。さらに、自然災害と背中合わせにある日本の宿命に対し官民で備えるなど、国民生活を揺るがす各種リスクにも同時に備えなければならない。東日本大震災復興支援時に「乱にいて、別の乱も忘れるな」と指揮官が話されていた。当時、航空自衛隊においても、救助や復興支援活動等を進めつつ、対領空侵犯措置については穴をあけることなく粛々と継続していたことを改めて思い出す。

わが国を取り巻くリスクは様々なかたちで顕在化してくる。当面は、今ある資源の範囲で、今ある「身の丈」の範囲でしか対応できないかもしれない。そのような環境においても、将来に備えた、人的・物的基盤の着実な整備や資源の確保を含む国際環境の着実な構築、自助努力を含めた災害等への耐性強化などを一歩ずつ実現し、根が広く太く張った、活力ある樹のように、頑強な土台の上で着実に「身の丈」を伸ばすことが必要であると考える。

（常務執行役　城殿保）

隊友会が後援
全自バスケットボール、全自レスリング及び全自拳法選手権大会が開催

「隊友会が後援する全自衛隊大会のうち、バスケットボール及びレスリング大会が2月に、拳法選手権大会が3月に開催された。」

第39回全自衛隊バスケットボール大会
―主催：全自衛隊バスケットボール連盟

競技は2月14・15日の両日、自衛隊体育学校（朝霞駐屯地）の体育館で、全国から集まった男子11チーム、女子8チーム（9チームが参加予定であったが、1チームが直前に辞退）によって行われ、トーナメント戦による白熱した試合が繰り広げられた。

男子の部では、第1空挺団長（石原陸将補）の激励を受けた習志野駐屯地チームが、最優秀選手賞に選ばれた金盛選手に代表される優れた技術力と選手全員の圧倒的な運動量をもって、並み居る強豪からの挑戦を次々と強靭に跳ね返し、令和以降では最多の優勝となる大会3連覇を達成した。

女子の部では、千僧・春日井・大津・青野の各駐屯地及び舞鶴基地の少数精鋭で結成された千僧合同チームが、最優秀選手賞に選ばれた司令塔の涌嶋選手を中心とした攻守に優れた試合運びによって、大会3連覇を狙う東千歳駐屯地チームとの接戦を制し、初優勝の栄冠を勝ち取った。

なお、全自バスケットボール大会は来年度（令和8年度）に第40回の記念大会を迎える予定であり、全国のバスケットボール選手達による、さらなる熱い戦いが期待される。

第28回全自衛隊レスリング大会
―主催：自衛隊レスリング連盟

競技は2月21日、自衛隊体育学校（朝霞駐屯地）の三宅記念体育館で、男子フリースタイルの階級別個人戦と、個人戦における各チームの上位者の順位を点数化する団体戦で争われた。

激戦の結果、団体戦の優勝は第32普通科連隊チーム、準優勝は信太山チーム、第3位は第1空挺団チームであった。

個人戦における最優秀選手賞には、森崎克也選手（海上自衛隊連合）、優秀選手賞には、江上一樹選手（チームフィジカル）が選ばれた。また、敢闘賞（隊友会理事長賞）は、渡邊珠生選手（防衛大学校）に贈られた。

第41回全自衛隊拳法選手権大会
―主催：全自衛隊拳法連盟

競技は3月7・8日の両日、自衛隊体育学校（朝霞駐屯地）の三宅記念体育館で、団体戦51個チーム、男女混合団体戦15個チーム及び形選手権6個代表が、個人戦では重量別5個階級252名と女子2個階級39名が競い合った。

結果は次のとおり。

○団体戦
優勝：第11普通科連隊（北海道・東千歳）、準優勝：普通科教導連隊（静岡・滝ケ原）、第3位：第41普通科連隊（大分・別府）、
○男女混合団体戦
優勝：第40普通科連隊（福岡・小倉）、準優勝：第33普通科連隊（三重・久居）、第3位：第14普通科連隊（石川・金沢）
○形選手権
優勝：第72戦車連隊（北海道・北恵庭）、準優勝：航空自衛隊
○個人戦優勝者
△66kg級：中村心選手（1普連・練馬）△73kg級：清水洸征選手（35普連・守山）△81kg級：村山孝平選手（11普連・東千歳）△90kg級：金田正和選手（37普連・信太山）△無差別級：前田賢駿選手（普教連・滝ケ原）△女子55kg級：野々山唯華選手（33普連・久居）△女子55kg超級：伊藤楓選手（3即機連・久手々子滝手：○普正）

男子の部で優勝した習志野駐屯地チーム金盛最優秀選手の3ポイントシュート

女子の部で優勝した千僧合同チーム涌嶋最優秀選手のシュート

団体総合表彰式の様子

60kg級決勝戦の様子
奥が森崎最優秀選手

個人戦決勝：無差別級
（左）前田選手（右）丸山選手

男女混合団体戦決勝：中堅戦（女子）
（左）33普連（右）40普連

閉会式で防衛大臣杯授与される
団体戦優勝の11普連

隊友会寄付者芳名

滋賀県特別会員
奥村直広 様　5千円

神奈川県横浜市
天城秀文 様　1万円

統合作戦司令部
南雲憲一郎 様　5万円

陸上自衛隊
松永康則 様　2万円

航空自衛隊
矢嶋正仁 様　2万円
片岡　智 様　1万円

（順不同、三月三十一日現在）

法律問題でお悩みはありませんか？
03-6709-3638
初回相談無料
お電話　メール　LINE　でも相談可能
どんなお悩みでもまずはお気軽にご相談ください！

離婚問題	離婚・財産分与・養育費・面会交流など、幅広く対応します。
相続問題	遺産分割・遺留分・相続放棄など、複雑な相続問題もお任せください。
慰謝料請求	請求をする側、請求を受けた側、両方の対応が可能です。
借金問題	自己破産・任意整理・個人再生・過払請求・時効援用などご相談ください。
インターネット問題	発信者情報開示・削除請求・損害賠償請求・刑事告訴などご相談ください。

池袋駅徒歩７分！
鉄道8路線でアクセス良好！
南池袋法律事務所
〒171-0022
東京都豊島区南池袋2-12-5
第三中野ビル6階A号室
弁護士　柳澤　圭一郎
（第二東京弁護士会所属）
公式HP　https://mi-lo.jp/

柏駅徒歩5分　離婚・相続・不動産紛争・債務整理
交通事故・顧問業務等のことなら
今野・髙島法律事務所
弁護士　今野　遼
弁護士　髙島圭介
当事務所は、離婚・相続・債務整理・交通事故といった個人の方のお悩みから、顧問契約等の法人の方に対するリーガルサービスまで、幅広い法律問題に対処いたします。
法律に関することでお悩みの方は、ぜひお気軽に当事務所をご利用ください。もちろん、依頼者のプライバシーは厳守いたします。
●営業時間：平日 9：30～17：30（夜間相談可、お問い合わせください）
●相談料：初回30分無料
法律に関わる問題でお悩みの方は、まずはお電話・ホームページからお問い合わせください。
〒277-0025
千葉県柏市千代田 1-2-51 エスティビル 3階
Tel:04-7196-7656　Fax:04-7196-7658
HPアドレス：http://ti-law.jp